

大証の次期デリバティブ売買システム「J-GATE」のご案内

大阪証券取引所は 2011 年 2 月 14 日（月）を目処に、先物・オプション取引などのデリバティブ売買を行うシステムを刷新し、次期デリバティブ売買システム「J-GATE」が稼動する予定です。
これに伴い、先物・オプション取引制度の見直しが行われますが、主な変更点は次のとおりとなります。なお当社においてお取引を行う際はシステムの仕様上制限がありますのでご注意ください。

マッチング・ルール

「同時呼値ルール」の廃止

「同時呼値ルール」が廃止され、常に「価格優先・時間優先の原則」に基づき取引が行われます。これに伴い、「ストップ配分ルール」も廃止されます。

始値決定までに行われた呼値などについて、同時に呼値が行われたものとみなし、呼値間の時間優先上の順位を同一にして約定の配分を行うルールです。

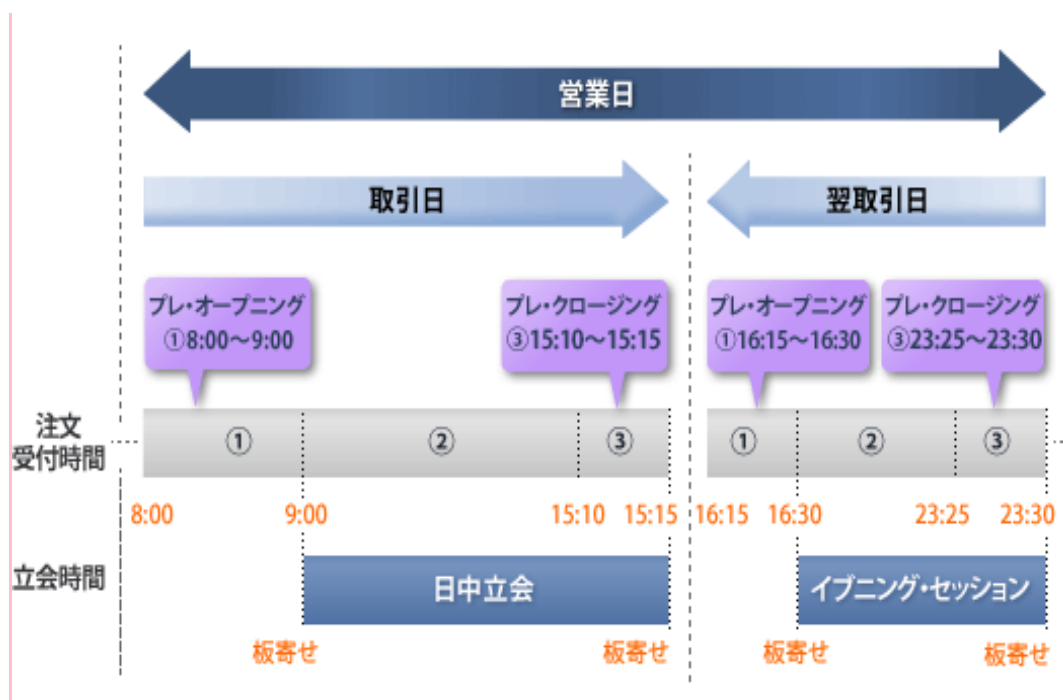
板寄せ方式の変更

「プレ・オープニング」が導入され、板寄せ方式での約定の有無にかかわらず板寄せ時刻を経過するとザラバに移行するほか、取引終了時の「プレ・クロージング」では、板寄せに参加するための注文受付時間を設け、その注文受付の締切りと同時に板寄せを行う仕組みとなります。

また、「価格優先・時間優先の原則の適用」に伴い、現行の「成行注文の全部合致」は取引成立要件ではなくなります。

取引時間の変更

昼休み(11時～12時30分)を廃止し、日中取引は「1場制」となります。



①・③の時間帯は、新規・訂正・取消の各注文が発注できますが、マッチングは行われません。

②の時間帯は、新規・訂正・取消の各注文が発注でき、マッチングも行われます。

注文種類の変更

「J-GATE」での注文種類は主に次の点で変更となります。

執行条件の変更

大証においては「寄り」「引け」「指成」等が廃止され、「注文の種類」「執行数量条件」「有効期間条件」をそれぞれ設定する方式となりますが、当社においてお取引を行う際は、指値注文及び成行注文で当日中のみの注文としてお受けいたします。

また、当社では日経 225mini 先物および、イブニングセッションの取扱いは行っておりません。

「成行注文」の取扱い変更

現行の成行注文は、対当する注文がない場合、特別気配が表示され注文板上に未執行数量が残りますが、J-GATE では特別気配制度の廃止に伴い、未執行数量が注文板上に残らず失効します。また指値注文から成行注文への訂正といった注文種類の訂正はできなくなります。

オプション取引の呼値単位見直し

日経 225 オプション取引の呼値の単位を 1 円に設定する価格帯を、20 円以下から 50 円以下に拡大します。

値幅制度見直し

直前の約定値段から所定の値幅(即時約定可能値幅)を超える約定が発生する注文が発注された場合に、取引の一時中断を行います。これに伴い、特別気配制度が廃止されます。

詳細は、大阪証券取引所の WEB サイトでご確認ください。

- [J-GATE\(大阪証券取引所\)](#)

ご注意

大阪証券取引所の次期デリバティブ売買システムの稼動に際し、指数先物・オプション取引の契約締結前交付書面を改訂しております。

お取引をされるお客様は当社ホームページに掲載の改訂後「指数先物・オプション取引の契約締結前交付書面」をご確認ください。

平成 23 年 2 月
あかつき証券株式会社